いじめのない、紫心して生活できる学校作りのために

人間は、どんなところに生まれ育ち、どのように育てられたかによって、一人一人考えが違います。どんなに仲がよい友達でも、考えが違ってけんかになることだってあります。自分の思いを相手に伝え、わかり合えるまで話し合ったりすることは、けんかではありません。しかし相手の意見を聞かないで自分の考えだけを押しつけようとしたり、一方的に相手にいやな思いをさせるいじめは、絶対にやってはいけないことです。人間として集団生活を送るために、相手のことを思いやり、時には自分を振り返って我慢しなくてはならないときもあるのです。一人で生きているのではないことに気づき、大野二小からいじめをなくして、お互いに安心して生活できる学校にしていきましょう。

いじめ"ゼロ"アクションプラン

みんなは、ひれつないじめとたたかうせんしです。みんなでおなじTしゃつをきて、いじめとたたかいます。Tしゃつにいれることばとろごまーくをぼしゅうします。したのしゃしんをさんこうにして、うらめんにでざいんとことばをかんがえて、たんにんのせんせいにだしてください。

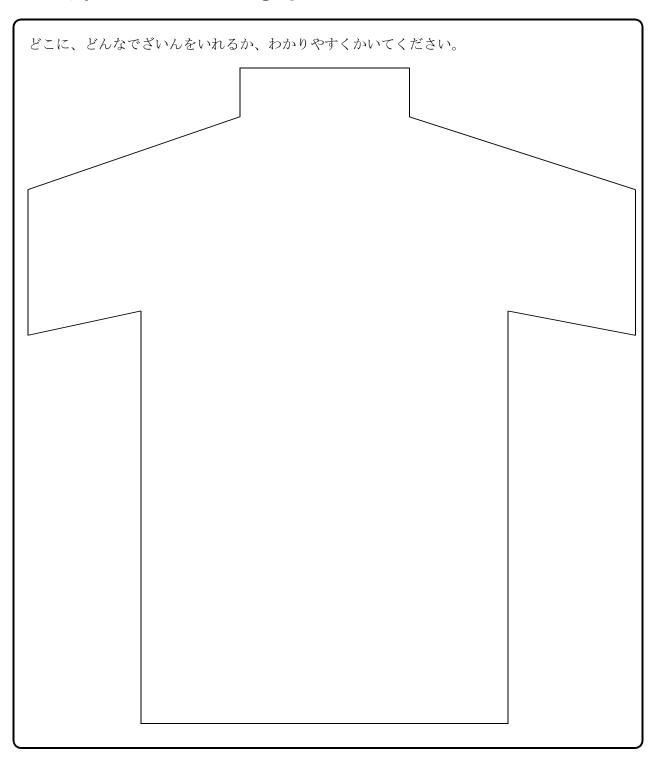
したのでざいんは、きょねんのろくねんせいのみなさんが、かんがえてくれたものです。



かんがえるきかんだすひ

5月12日(火)から 5月18日(月)まで 5月19日(火)

がくねん なまえ



どんなことばをいれるか、わかりやすくかいてください
